

令和5年度

御殿場市原里財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員



06御監第159号の2  
令和6年8月21日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦  
御殿場市監査委員 勝間田博文

令和5年度御殿場市原里財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和5年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

# 令和5年度御殿場市原里財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

- 1 令和5年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

## 第2 審査の期間

令和6年7月9日から8月20日まで

## 第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

## 第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。  
また、収入率及び執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの  
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの  
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの  
「 △ 」 … マイナスのもの

# I 決算の状況

## 1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,278,706,000	1,046,688,000	232,018,000	22.2
	補 正 予 算 額	196,821,000	147,909,000	48,912,000	33.1
	予 算 現 額	1,475,527,000	1,194,597,000	280,930,000	23.5
歳 入	調 定 額	1,484,673,061	1,195,233,632	289,439,429	24.2
	歳 入 決 算 額	1,484,673,061	1,195,233,632	289,439,429	24.2
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.6	100.1	0.5	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	932,086,622	850,611,126	81,475,496	9.6
	執 行 率	63.2	71.2	△ 8.0	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	543,440,378	343,985,874	199,454,504	58.0
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 ( 形 式 収 支 )	552,586,439	344,622,506	207,963,933	60.3
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	552,586,439	344,622,506	207,963,933	60.3
	単 年 度 収 支	207,963,933	48,916,562	159,047,371	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,278,706千円で、補正予算額 196,821千円を加えた最終予算額は 1,475,527千円となり、前年度に比べ 280,930千円(23.5%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,484,673千円、歳出総額 932,087千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 552,586千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 552,586千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 207,964千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,484,673千円で、前年度に比べ 289,439千円(24.2%)増加している。  
収入率は、予算現額に対し 100.6%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 898,582千円(構成比 60.5%)、繰越金 344,623千円(同 23.2%)である。

増加した主なものは、不動産売払収入 225,156千円(皆増)である。  
減少したものはなかった。

- ① 不動産売払収入が増加した主な要因は、土地売払収入が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 882,336千円で、歳入総額の 59.4%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 932,087千円で、前年度に比べ 81,475千円(9.6%)増加している。  
執行率は 63.2%で、前年度に比べ 8.0ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 580,159千円(構成比 62.2%)、財産管理費 293,773千円(同 31.5%)である。

増加した主なものは、繰出金 174,708千円(43.1%)である。  
減少した主なものは、財産管理費 93,760千円(24.2%)である。

- ① 繰出金が増加した主な要因は、都市建設部事業繰出金(新東名高速道路側道工事費負担金)等の減少があったものの、都市建設部事業繰出金(道路改良事業(道路新設改良、地域関連道路 外))、環境市民部事業繰出金(原里地区広場グラウンド夜間照明LED化改修工事)等の増加が上回ったためである。

- ② 財産管理費が減少した主な要因は、財政調整基金元金積立金が減少したためである。

不用額は 543,440千円で、前年度に比べ 199,455千円(58.0%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 411,041千円、繰出金 94,522千円、財産管理費 33,015千円である。

なお、予備費を除く不用額は 132,399千円で、前年度に比べ 5,375千円(3.9%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係	579,454,864	405,450,585	174,004,279	42.9
人 件 費 関 係	23,009,719	21,452,827	1,556,892	7.3
選 挙 関 係	704,076	0	704,076	皆増
合 計	603,168,659	426,903,412	176,265,247	41.3

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画戦略部関係	1,118千円
・総務部関係	6,183千円
・環境市民部関係	113,256千円
原里地区広場グラウンド夜間照明LED化改修工事	57,052千円
原里地区広場土地借上料	16,223千円
原里地区広場指定管理料	16,028千円
・健康福祉部関係	26,285千円
地区敬老会事業補助金	9,110千円
・産業スポーツ部関係	7,684千円
・都市建設部関係	262,026千円
道路改良事業(道路新設改良、地域関連道路 外)	195,113千円
道路改良事業(舗装補修、応急修繕 外)	41,380千円
・教育部関係	148,062千円
新図書館整備事業	40,160千円
学校給食センター設備修繕事業等	30,963千円
地区地域づくり事業補助金	19,062千円
小学校教育コンピュータ整備事業	14,037千円
地区教育振興会事業補助金	12,136千円
・消防本部関係	8,070千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	4,922千円
・公共下水道事業関係	2,517千円

(6) 予備費(議決予算額 411,041千円)は、本年度の執行はなかった。

## II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

### 1 公有財産

#### (1) 土地及び建物

(単位: m<sup>2</sup>・%)

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	5,733,571.69	5,765,687.69	△ 32,116.00	△ 0.6
5 財 産 区 共 有 地 ( 持 分 1 / 5 )	14,203.00	14,203.00	0.00	—
建 物 ( 非 木 造 ) ( 延 面 積 )	197.12	197.12	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

##### ① 土地

土地の年度末総面積は 5,733,571.69m<sup>2</sup>で、前年度に比べ 32,116.00m<sup>2</sup>(0.6%)減少している。  
増減の内訳をみると、土地売払いにより 32,116.00m<sup>2</sup>減少している。

##### ② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 197.12m<sup>2</sup>で、年度中の増減はなかった。

#### (2) 山林

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 ( % )	
山 林	所 有 ( m <sup>2</sup> )	1,174,462.61	1,174,462.61	0.00	—
	分 収 ( m <sup>2</sup> )	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	—
	合 計 ( m <sup>2</sup> )	2,375,065.61	2,375,065.61	0.00	—
立木の推定蓄積量 ( m <sup>3</sup> )	36,760.00	37,322.00	△ 562.00	△ 1.5	

##### ① 山林

山林の年度末総面積は 2,375,065.61m<sup>2</sup>で、年度中の増減はなかった。

##### ② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 37,322.00m<sup>3</sup>で、前年度に比べ 562.00m<sup>3</sup>(1.5%)減少している。  
これは、立木の売払いによる減少である。



### (3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	108,000	108,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

### (4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

## 2 物 品

(単位:品・%)

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	10	10	0	—

物品は年度末現在 10品で、財産管理用車両 1台が増加及び減少したが、差引きでは年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

## 3 基 金

(単位:円・%)

区 分	5年度末現在高	4年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	2,431,911,152	2,228,965,392	202,945,760	9.1

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 2,431,911千円であり、前年度に比べ 202,946千円(9.1%)の増加となった。この内訳は、基金元金 200,000千円及び基金利子 2,946千円(うち債権利子 0千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	1,129,116,000	1,135,220,622	1,135,220,622
1 財産運用収入	900,400,000	901,547,672	901,547,672
1 財産貸付収入	898,556,000	898,581,932	898,581,932
2 利子及び配当金	1,844,000	2,965,740	2,965,740
2 財産売払収入	228,716,000	233,672,950	233,672,950
1 不動産売払収入	220,000,000	225,155,732	225,155,732
2 生産物売払収入	8,715,000	8,517,218	8,517,218
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	344,622,000	344,622,506	344,622,506
1 繰越金	344,622,000	344,622,506	344,622,506
1 繰越金	344,622,000	344,622,506	344,622,506
5 諸収入	1,787,000	4,829,933	4,829,933
1 預金利子	1,000	0	0
1 預金利子	1,000	0	0
2 雑入	1,786,000	4,829,933	4,829,933
1 損害補償料	809,000	821,604	821,604
2 雑入	977,000	4,008,329	4,008,329
合 計	1,475,527,000	1,484,673,061	1,484,673,061

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
76.5	100.5	100.0	0	0	6,104,622
60.7	100.1	100.0	0	0	1,147,672
60.5	100.0	100.0	0	0	25,932
0.2	160.8	100.0	0	0	1,121,740
15.8	102.2	100.0	0	0	4,956,950
15.2	102.3	100.0	0	0	5,155,732
0.6	97.7	100.0	0	0	△ 197,782
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
23.2	100.0	100.0	0	0	506
23.2	100.0	100.0	0	0	506
23.2	100.0	100.0	0	0	506
0.3	270.3	100.0	0	0	3,042,933
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.3	270.4	100.0	0	0	3,043,933
0.0	101.6	100.0	0	0	12,604
0.3	410.3	100.0	0	0	3,031,329
100.0	100.6	100.0	0	0	9,146,061

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	30,869,000	27,727,079	3.0	89.8
1 議会費	30,869,000	27,727,079	3.0	89.8
1 議会費	30,869,000	27,727,079	3.0	89.8
2 総務費	358,936,000	324,200,603	34.8	90.3
1 総務管理費	32,148,000	30,427,353	3.3	94.6
1 一般管理費	32,148,000	30,427,353	3.3	94.6
2 財産管理費	326,788,000	293,773,250	31.5	89.9
1 財産管理費	326,788,000	293,773,250	31.5	89.9
3 諸支出金	674,681,000	580,158,940	62.2	86.0
1 繰出金	674,681,000	580,158,940	62.2	86.0
1 繰出金	674,681,000	580,158,940	62.2	86.0
4 予備費	411,041,000	0	—	—
1 予備費	411,041,000	0	—	—
1 予備費	411,041,000	0	—	—
合 計	1,475,527,000	932,086,622	100.0	63.2

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	3,141,921	3,141,921
0	3,141,921	3,141,921
0	3,141,921	3,141,921
0	34,735,397	34,735,397
0	1,720,647	1,720,647
0	1,720,647	1,720,647
0	33,014,750	33,014,750
0	33,014,750	33,014,750
0	94,522,060	94,522,060
0	94,522,060	94,522,060
0	94,522,060	94,522,060
0	411,041,000	411,041,000
0	411,041,000	411,041,000
0	411,041,000	411,041,000
0	543,440,378	543,440,378

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

## 歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 使用料及び手数料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
2 財産収入	1,135,220,622	76.5	897,737,304	75.1	237,483,318	26.5
1 財産運用収入	901,547,672	60.7	897,710,304	75.1	3,837,368	0.4
1 財産貸付収入	898,581,932	60.5	896,453,254	75.0	2,128,678	0.2
2 利子及び配当金	2,965,740	0.2	1,257,050	0.1	1,708,690	135.9
2 財産売払収入	233,672,950	15.8	27,000	0.0	233,645,950	—
1 不動産売払収入	225,155,732	15.2	0	—	225,155,732	皆増
2 生産物売払収入	8,517,218	0.6	27,000	0.0	8,490,218	—
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	344,622,506	23.2	295,705,944	24.7	48,916,562	16.5
1 繰越金	344,622,506	23.2	295,705,944	24.7	48,916,562	16.5
1 繰越金	344,622,506	23.2	295,705,944	24.7	48,916,562	16.5
5 諸収入	4,829,933	0.3	1,790,384	0.2	3,039,549	169.8
1 預金利子	0	—	0	—	0	—
1 預金利子	0	—	0	—	0	—
2 雑入	4,829,933	0.3	1,790,384	0.2	3,039,549	169.8
1 損害補償料	821,604	0.0	814,584	0.1	7,020	0.9
2 雑入	4,008,329	0.3	975,800	0.1	3,032,529	310.8
合 計	1,484,673,061	100.0	1,195,233,632	100.0	289,439,429	24.2

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

## 歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	27,727,079	3.0	29,424,410	3.4	△ 1,697,331	△ 5.8
1 議会費	27,727,079	3.0	29,424,410	3.4	△ 1,697,331	△ 5.8
1 議会費	27,727,079	3.0	29,424,410	3.4	△ 1,697,331	△ 5.8
2 総務費	324,200,603	34.8	415,736,131	48.9	△ 91,535,528	△ 22.0
1 総務管理費	30,427,353	3.3	28,202,547	3.3	2,224,806	7.9
1 一般管理費	30,427,353	3.3	28,202,547	3.3	2,224,806	7.9
2 財産管理費	293,773,250	31.5	387,533,584	45.6	△ 93,760,334	△ 24.2
1 財産管理費	293,773,250	31.5	387,533,584	45.6	△ 93,760,334	△ 24.2
3 諸支出金	580,158,940	62.2	405,450,585	47.7	174,708,355	43.1
1 繰出金	580,158,940	62.2	405,450,585	47.7	174,708,355	43.1
1 繰出金	580,158,940	62.2	405,450,585	47.7	174,708,355	43.1
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	932,086,622	100.0	850,611,126	100.0	81,475,496	9.6